

兄弟抄

きょうだいしやう

御書新版 1474ページ 1行目〜2行目
御書全集 1083ページ 11行目〜12行目

おのおのずいぶん 各々随分に法華經ほけきやうを信しんぜられつ

るゆえに、過去かこの重罪じゆうざいをせめ責い出

だし給たまいて候そうろう。たとえば、鉄くろがねを

よくよくきたえ鍛ば傷ぎずのあら現わ

るるがごとし。石いしは焼やけば灰はい

となる。金こがねは焼やけば真金しんきんとなる。

通解

あなたたち（池上兄弟）は、
懸命けんめいに法華經ほけきやうを信しんじてきたの
で、過去かこ世せの重罪じゆうざいを責せめ出ださ
れているのです。例えば、鉄てつ
を十分じゆうぶんに鍛きたえ打うてば内部ないぶの傷きず
が表面ひようめんに現あられるのと同様どうようであ
る。石いしは焼やけば灰となる。金きん
は焼やけば真金しんきんとなる。